

みやぎの女性活躍促進連携会議の運営・自主事業 【宮城県】

総事業費	573 千円
交付金額	288 千円

地域の実情と課題

- ・女性活躍促進等の意識の差が市町村毎に異なることから、複数の市町村を巻き込んだ啓発事業の展開が必要。
- ・女性のチカラを活かす認証制度の企業の業種に偏りがあること。

目的・目標

- ・連携会議 1回
- ・シンポジウム 1回
- ・女性のチカラを活かす認証制度認証企業数 580社

事業の特徴

- ・各種団体が連携して女性活躍促進に係る事業の実施を行うことで、他業種を巻き込んだ展開ができる。

連携団体

・一般社団法人宮城県経営者協会、公益財団法人せんだい男女共同参画財団、宮城県町村会、仙台経済同友会、仙台市、特定非営利活動法人イコールネット仙台、日本労働組合総連合会宮城県連合会、宮城県漁業協同組合、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県中小企業家同友会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県農業協同組合中央会、宮城県、宮城労働局

事業の効果

- ・女性のチカラを活かす認証制度の中でも取り組みが優れている企業を表彰するイベントと、女性活躍に関するシンポジウムを併せて実施することで、相乗効果が得られた。
- ・各団体異なる視点からの意見を出し合うことで、会議での知見が深められた。

今後の課題

- ・各団体の会議参加率を改善する必要がある。
- ・女性のチカラを活かす認証制度の更なる推進。

みやぎの女性活躍促進連携会議の運営・自主事業

概要

下記のとおり、シンポジウム、連携会議を実施した。

(1)シンポジウム(令和4年度宮城県男女共同参画推進DAY)

女性のチカラを活かす認証制度で取り組みが特に優れた企業4社を表彰し、更なる女性活躍の意識啓発のため、有限会社インフィニティ代表取締役牛窪恵氏を招聘し、「女性活躍とライフ・ワーク・バランスで企業が、地域が変わる！」と題して講演を実施した。

また、事業の効果を高めるため、別紙記載の「みやぎの女性活躍促進サポート一養成事業」の交流会を、同じ会場で実施した。

【開催日時】 令和5年1月31日

【参加者数】 137名

【開催場所】 宮城県仙台市

(2)本体会議

「みやぎの女性活躍促進連携会議」が主体又は共催して実施する事業について、本体会議で各団体代表へ事務局が報告し、意見交換を行った。

また、各団体の知見を深めるため、東北の未来株式会社代表取締役平真由紀子氏を招聘し、「女性が輝く職場づくり～ワーク・ライフ・バランスの本質～」と題して講演を実施した。

チラシ

